

幸まちづくり

平成30年12月1日発行
79号
幸まちづくり協議会
☎ 23-9549



ささやかな『クリスマスプレゼント』 をお届けします

幸まちづくり協議会福祉部会の事業として、12月17日（月）から、次に該当するご家庭にお届けします。

平成30年12月1日現在、

幸地区にお住まいの方で

※70歳以上のお一人住まいの方
(昭和23年12月17日以前の生まれ)



※80歳以上の高齢者のみ(夫婦・兄弟姉妹等)
でお住まいの方
(昭和13年12月17日以前の生まれ)

いきいき体操

毎月第4月曜日 午前10時～
ビデオを見ながら心と体の健康づくり

美空ひばりや氷川きよしなどの馴染み深いメロディーにあわせて、自分の体にあった運動をしてみませんか。

ご参加をお待ちしています。
住部会



さいわい寺子屋サロン

12月16日(日)に第5回サロンを開催します。別紙回覧を見てください。

『地震に備えて』冊子づくり

幸地区では、地区体育祭や防災訓練などを通して防災の取り組みが行われており、五月町自治会でも年2回の防災訓練を続けています。

幸地区ではこれまで神野自治会・城南自治会で『地震に備えて』という冊子を作成されており、五月町自治会でも地震に対する備えを進めていこうと両自治会や安全・防災部会の助けをお借りして、この冊子を作成して全戸配布することが出来ました。これを活用して、地震に対する備えに役立てていきたいと思います。

ご協力をいただいた関係者の皆様、ありがとうございました。

五月町自治会長



松阪は観光地ですよ！



最近のアンケート結果では、松阪は観光地であるとの認識が非常に低いと話題を呼んでいます。

しかし、地図を片手に歩いている人やガイドを先頭に歩いている団体など、九州や東北・北関東など遠来のお客も含め、全国各地から多くの観光客がみえているのです。決してつまらない街ではなく、見所満載の街なのです。

今一度 自分の街に対する認識を高め、観光客には「おもてなしの気持ち」でお迎えし、さらに多くの観光客に来ていただけたらと思います。

(城南 坂口義成)



バトンちゃん

次回走者は沖川の
谷口隆さんに
お願ひします。



裏面もご覧ください

☆お知らせ☆

*広報委員会
12月6日(木)
13:30

*福祉部会
12月13日(木)
19:00



編集後記

街には平成最後のクリスマスソングが流れるころ「幸まちづくり」79号が発行できますことは、地域の皆様のおかげです。来年もよろしくお願いします。(S)



豚とんぼ

松阪豚さくらポーク直売店

〒515-0075
松阪市新町 992-1
大西ビル 1階
E-mail ton-tonmaru38@nifty.com
Tel (0598) 26-5801
Fax (0598) 20-8785

安心・安全・新鮮をお届けします
ハンバーグ・餃子(冷凍)の加工品販売

地方発送承ります

「そろばん」



アバカス
abacus

スクール
school

めぐみ



大黒田町西林 1810-1 TEL

松阪工高グラウンド裏手 080-2610-3749

☆日本珠算連盟松阪支部会員

☆社団法人全国珠算学校連盟会員

指導 朝田 めぐみ

日本のお正月あれこれ

門松 家の門に飾る、これを目印に年神様が訪れるという。

松 一年中緑色で(枯れない)、神様が宿ると言われる。

竹 大きな生命力の象徴。

梅 新春に咲き一年の始まりを意味する。紅白二色そろえて二つで一組。

梅の代わりに南天をつかうこともある。



注連(しめ)飾り

家の中が年神様をお迎えするために清められていることを意味する。

しめ縄…… 豊作祈願のために稻わらで編んだ縄、一般的には太いほうが右側

ウラジロ… 不老長寿の意味と、葉の裏が白く後ろ暗いところがない、清い心を表す。

ユズリハ…… 赤い葉脈が血液を連想させ、常緑の葉は生命力と繁栄の象徴です。

新葉が出て古い葉が落ちるため、子孫繁栄の縁起の良い木とされている。

ダイダイ… 太陽の再生意味し、代々栄えるようにと、家運隆盛の願い
をこめて。

コンブ……… 喜ぶにかけて縁起物として起用。

御幣(ごへい)… 神の力が宿る紙

飾る場所

神様の居場所として、家の中で格が高い場所とされる床の間が良いとされる。床の間が無い場合、玄関から離れた奥まった場所や居間。



鏡餅

神に捧げる神聖な食べ物としてお祝いや、お祭りに欠かせない神聖な餅を、神事に使う鏡や人の魂を模して丸く形作られたといわれる。二つの餅は陰(月)と陽(太陽)を表し、二つ重ねることで、円満に年を重ねるという意味合いもある。

丸い餅を陽の気、四角の盆(三宝)を陰の気とし、場の気を中庸にするという説もある。

串柿

長寿の木である柿は、幸を力集める。「嘉来」(かき=喜び幸せが来る)と縁起が良い木とされる。

干し柿を串に刺した串柿の場合、柿は外側二個ずつ、内側六個串に刺し、「外はにこにこ、中はむつまじく」の語呂合わせ。



また、五個刺しの場合「一人(一個)ひとりが皆(三個) 幸せに」という意味になる。

鏡餅と橙と串柿で鏡と玉と剣の三種の神器を表し、「積慶」「重輝」「養生」の建国の理想が託されているといわれている。

お年玉 今は子どもにあげるお金と思われていますが、伝統的には餅がよく使われてきました。
年玉の玉は魂のことで取った年玉の数が年齢というわけです。

おせち

おせちは神様にお供えするものではなく、「お節」「節句」つまり節句の食べ物。季節の変わり目に食べるごちそうのことです。毎日働いていると生命力が弱くなるので、春から夏にかけて節句がたくさんありますが、特色ある餅や酒で靈力を補給しているのです。